

長岡京市議会の本会議場に設置されているアクリル板の撤去を求める 陳情書

要旨
1. 現在、長岡京市議会の本会議場に設置されている、傍聴席と議場を仕切るアクリル板の撤去すること
2. もしも撤去が出来ない場合は、その理由を公開すること
上記2点を、長岡京市議会に求めます
理由
すでに、別途「公開質問状」をお渡ししていますが、陳情及び請願を本定例会で審査していただくための締切日である2月27日現在、そのお答えは頂けていない状況です。
お答えが頂けていないということで、傍聴席と議場を仕切るための仕組み(以下「仕切り」)の設置は議会の決定ではないという前提で、本陳情書を提出させていただきます。
本陳情書は、去る2023年2月15日の幹事会で議論された「仕切り」に関して言及するものではなく、単純に現在本会議場に設置されている「アクリル板」の撤去をお願いするものです。
先にも述べたとおり私は、長岡京市議会は「仕切り」の設置に向けた議論は始めたが、まだ結論は出ていないという判断をしています。であるならば、現在本会議場に設置されているアクリル板は、なんの根拠も伴わない設置ということになると考えています。

ただ、それよりも何よりも、アクリル板越しに傍聴するのは傍聴者にとっては結構苦痛なんです。せっかく新しくなった本会議場にも関わらず、アクリル板によって仕切られていることに対する圧迫感。それに加えてアクリル板の反射や汚れなど、一般質問のような長時間の傍聴には適さないと思います。

「仕切り」の必要性については別途議論されるものとして、まずは早急に、現在本会議場に設置されているアクリル板の撤去を強く求めるものです。